

てん新聞

06.11.No115
行佐 市岡田城
登真

今が旬

十月は、ブアミを石スタイニ相谷でスタートし、少くもつ
紅葉もはじめていきました。ちょうど天候がいつい
の年より暖かくて、紅葉も遅れてきた。が十一月
になり、剣山も初冠雪。平地(700M)でも初霜。初氷
と奥谷がおくよせ。この所、十度を割る気温になり
一気に山が冷え始めるよう。景色がまぶさをはじめてました。
登山案内も、ちょうど紅葉が美しく、参加した
皆さんに、相谷の自然の美しさを堪能し
ていただくました。



相谷の秋

秋



谷間に、赤、黄の色が大変美しく、風景とよ
つています。一日中眺めていても、移りゆく時
間と共に輝く木々の葉が見事という他あり
ません。
お金を払って買えない物が、ここにはあり
ます。毎日見ている、昨日とは違う今日を
体感できること間違いありません。
また、この日は、ススキの穂が光り中で輝いてい
たり、相谷の名地では、コエグロが見えて、ほんと
と見えなれない景色です。
とつと雪が降り、すべてがモノトーンの世界にな
ります。その時にあがる最後の輝きのようにつ
くります。一足、相谷へ来て、みんさん。

やってみんさん
TEL: 0883-1881-5290へ連絡し
て参加して下さい。

茅刈り
「ちみり」葺き替えへ
相谷に残っている数少ない茅葺き瓦
根の家「ちみり」。

また悲しい別れ
八月に奥鳴和明さんと悲しい別れをし、ま
だその音々が残っている十一月一日、またま
た大切な人を失うことになりました。
奥平清重さん(鈴島さんのご主人)が長い
病気の闘いの末、永い眠りについで
くまいました。
奥平 愛称「清」が多くの人に愛され、私達の
中では、決して全面に出ることはなかつ
たけど、その時々において大きな「ささげ
」と「さポート」をくさ下さっていました。
ひょうご「い」の民泊をはじめて、病気を
闘いながら、水かけに苦心していたのは今
年のはじめ頃です。
別れが定めとはいえ、あまりにも……
清のご冥福をお祈り申し上げます。